

平成 22 年 3 月 31 日

各 位

ダイワボウ

広報：06-6281-2420

新会社「ダイワボウスピントック株式会社」設立のお知らせ

当社は、合成繊維の紡績事業を主体とするシンジテキスタイル株式会社を母体に、国内繊維事業の開発拠点に特化した「ダイワボウスピントック株式会社」を設立し、平成 22 年 4 月 1 日をもって事業開始することとしましたのでお知らせいたします。

なお、シンジテキスタイル株式会社は、平成 22 年 3 月 31 日をもって解散し同社に事業譲渡いたします。

記

1．設立の経緯

当社グループで合成繊維の紡績事業を行うシンジテキスタイル株式会社は、合繊の 2 インチ紡績系の製造拠点として確固とした地位を占めており、近年では従来の合繊紡績に加え、舞鶴工場の焼失に伴う綿合繊紡績設備の新設など、生産品種の多様化により体質改善を図ってまいりました。

しかしながら、昨今の金融危機以来、国内の繊維事業の市場環境は激変し、同事業が生き残るためには、他社の追随を許さない商品開発が必要とされる状況となっております。

そのため、今般、シンジテキスタイル株式会社の運営形態を、発展的に見直すとともに、その役割を機能開発・素材開発・製品開発・用途開発に特化し、紡績技術の開発に留まらず、提案型開発を実施できる事業体制に変革することを目的に新会社を設立いたしました。

2．新会社の機能について

グループ内の機能素材の開発拠点とするため、新会社内に開発部門を創設し、グループ内の紡績技術と素材開発の要員配置を見直します。また、グループ内のダイワボウポリテック(株)播磨研究所、ダイワボウレーヨン(株)益田工場、ダイワボウプログレス(株)出雲工場、ダイワボウノイ(株)テクノステーションと連携を深め、組織横断的な素材開発と販売チャンネルとリンクした開発体制といたします。さらに、試作品の作成からグループ内外への開発型営業と提案が実行できる組織体制へ移行します。

これらにより、新会社を当社グループ内におけるファイバー事業の開発拠点としての位置付けを明確にし、それに加えて機能素材の開発から量産までを手がける紡績工場としての事業体制を整備してまいります。

3. 新会社の概要

- | | | |
|----------|----------------------|------|
| (1) 会社名 | ダイワボウスピンテック株式会社 | |
| (2) 所在地 | 島根県松江市宍道町佐々布 75 番地 2 | |
| (3) 資本金 | 80 百万円 | |
| (4) 株主構成 | ダイワボウポリテック株式会社 | 55% |
| | ダイワボウノイ株式会社 | 15% |
| | ダイワボウプログレス株式会社 | 15% |
| | ダイワボウレーヨン株式会社 | 15% |
| (5) 事業開始 | 平成 22 年 4 月 1 日 | |
| (6) 代表者 | 取締役社長 | 大塚 智 |
| (7) 従業員数 | 52 名 | |

以 上